

戦後 78 年目の夏、「子どもたち」をテーマに平和の尊さを伝えます**第 32 回多摩市平和展ーすべてのいのちに平和な地球をー****1 概要**

多摩市平和展は、市と市民の企画運営による平和啓発行事です。今年の平和展は、「子どもたち」に焦点を当て、紛争地で生きる子どもたちの声や、日本の子どもたちが平和のために何ができるかを考え、行動している姿を伝えます。

ぜひ会場で、子どもたちならではの生きる力や希望、みずみずしい想像力を感じてください。

2 主な内容

世界各地の紛争地域取材している安田菜津紀氏（認定 NPO 法人 Dialogue for People 副代表／フォトジャーナリスト）による、紛争地の子どもたちをテーマとした写真展と講演会の他、広島市立基町高等学校の生徒と被爆体験証言者との共同作業による「原爆の絵」の展示、都立永山高等学校の生徒による平和紙芝居の実演、多摩市子ども被爆地派遣事業の成果報告会など、子どもたち自身がそれぞれの表現で「平和へのメッセージ」を伝える企画を実施します。

3 日時・会場

- (1) 日時 令和 5 年 8 月 20 日(日)～27 日(日) 午前 10 時～午後 6 時（会期中無休）
- (2) 会場 パルテノン多摩（小ホール、会議室 1、市民ギャラリー、オープンスタジオ）

4 備考**(1) 参加方法**

開催初日のオープニングイベントのみ要予約。他は、直接会場へ

●オープニングイベントの予約方法

イベント名 「オープニングイベント 紛争地に生きる子どもたちの『声』～次世代に手渡していきたい社会の形とは」

開催日時 8 月 20 日(日)午後 2 時～3 時 30 分 パルテノン多摩小ホール

予約方法 7 月 20 日(木)午前 9 時からインターネット手続き、電話、FAX で受付開始

定 員 265 人（申し込み先着順、空きがある場合は当日受付可）

(2) プレイベントの開催

7 月 21 日(金)～25 日(火)に、7 月 1 日にオープンした多摩市立中央図書館で、多摩市平和展プレイベントとして、「戦争体験者音声（肉声）パネル展&ギャラリートーク『沖縄八重山の戦争マラリアから考える』」を開催します。

<添付資料> 第 32 回多摩市平和展パンフレット

問い合わせ

くらしと文化部平和・人権課

電話：042（376）8311